



KONICA MINOLTA

News Release

世界最軽量^{※1}を達成すると同時に堅牢性を向上させた カセット型デジタルX線撮影装置「AeroDR PREMIUM (エアロディーアール プレミアム)」新発売

2014年8月27日

コニカミノルタ株式会社(本社:東京都千代田区、社長:山名 昌衛、以下 コニカミノルタ)は、このたび、世界最軽量^{※1}を達成すると同時に堅牢性を向上させた、カセット型デジタルX線撮影装置「AeroDR PREMIUM (エアロディーアール プレミアム)」を発売いたしました。

【商品名】 AeroDR PREMIUM

【標準価格】 25,800,000円(税別)

【主な特長】

- ・ 世界最軽量^{※1}の2.6kg
- ・ 耐荷重、耐落下の性能向上
- ・ 撮影間隔短縮により、待ち時間を軽減



近年、医療情報のIT化が急速に進む中、X線撮影画像をダイレクトに取得出来るDR^{※2}が普及してきました。コニカミノルタは、画像データの送信が無線でできるワイヤレスタイプのカセット型DR「AeroDR」シリーズを2011年より展開し、軽量かつ堅牢性がもたらす扱いやすさと、低線量でも高画質な性能について多くの医療現場で高い評価をいただいております。

このたび、世界最軽量^{※1}2.6kgを実現しハンドリング性をさらに向上した「AeroDR PREMIUM」(14×17インチサイズ)を発売いたしました。

「AeroDR」のようなカセット型DRは、病室での撮影にも頻繁に使われますが、その際にX線撮影技師は片手で患者を支えたりするために、片手でカセット型DRを扱うことが多く、女性のX線撮影技師でも楽に取り扱えるよう軽さが求められます。そのほかにも、さまざまな場面で技師への負担を軽減するために、「AeroDR」にも、さらに軽量化を要望する声が多く寄せられていました。このご要望に応えるため、「AeroDR PREMIUM」では筐体および構成部品の設計を見直し、従来の「AeroDR」よりも約10%軽量化しました。

また、撮影頻度の高い検査室に加えて、手術室、救急医療、災害現場など様々な場面での利用拡大に伴い、ハードユースに耐えうる性能の要請も強くなりました。これに対し、耐荷重、耐落下性能の向上、防水設計といった堅牢性の向上を実現させています。



さらに、次の撮影までのサイクルタイムを従来の「AeroDR」の約1/2と大幅に短縮しています。これによって撮影にかかる時間も短くなり、整形外科などで同じ部分を何枚も撮影する際に患者が痛みを伴う姿勢で撮影を待つ時間や、集団検診などで患者が順番待ちをする時間が短くなるなど、患者への負担も軽減されます。

「AeroDR PREMIUM」の発売によってカセット型DRの利用がさらに広がり、より多くの医療現場でX線照射量の低減とデジタル画像診断のさらなる効率化に貢献できるものと考えます。

コニカミノルタは、今後も医療用画像分野において最先端の技術開発に挑戦し、質の高い製品・サービス・ソリューションを通じてお客様へ新たな価値をご提供できるよう取り組んで参ります。

Giving Shape to Ideas

【 カセット型デジタルX線撮影装置「AeroDR PREMIUM」の主な特長 】

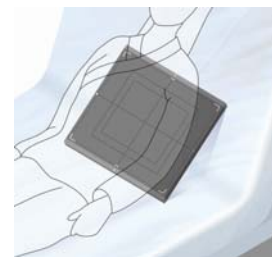
1. 世界最軽量※1 2.6kg

さらに軽くという多数のご要望を頂き、内蔵されたバッテリーを含めても重量2.6kgと、14×17インチサイズのワイヤレスタイプDRとして世界最軽量を達成しました。筐体および構成部品の設計を徹底的に見直し、従来の「AeroDR」よりも約10%軽量化し、優れたハンドリング性を実現しました。



2. 耐荷重、耐落下の性能向上

軽量化だけではなく、さらなる堅牢性を追求しました。落下への耐性を高めるために、特に衝撃を受けやすい角部の剛性と衝撃吸収性を向上させました。また、病室などのベッド上で上体を起こしながらカセット型DRを当てて撮影する場合を想定して、“曲げ”に対する強度をアップし、両端2辺を支持して上に荷重を加える場合の強度は従来の「AeroDR」の約2倍※3を達成しました。



3. 撮影間隔短縮により、待ち時間を軽減

ハードウェアの改良とソフトウェアの最適化により、1枚撮影した後の次の撮影可能時間までの間隔を短縮しました。次撮影までのサイクルタイムは、従来の「AeroDR」の約1/2です。これによってX線撮影の効率が上がり、撮影にかかる時間が短くなり、患者の待ち時間も短くなります。



4. 長時間駆動を実現したバッテリー性能

内蔵されているリチウムイオンキャパシタの容量の拡大と省電力機能の強化によって駆動時間が長くなり、従来の「AeroDR」に比べ、撮影可能枚数を約1.5倍※3に増やすことが可能となりました。これにより、いくつもの病室を回診しながら撮影する場合でもバッテリーの交換や充電作業など、バッテリー運用であることを忘れさせてくれるストレスフリーな環境を提供します。



※1: 2014年8月27日現在。

※2: Digital Radiography: 照射されたX線をセンサーパネルで受光し、ダイレクトにデジタル画像を得るため、一般的にCRよりも画質が良く、また即時性に優れる。

※3: 当社従来品との比較。試験方法は当社基準による。

【 カセット型デジタルX線撮影装置「AeroDR PREMIUM」の仕様 】

製品タイプ	カセット型ワイヤレスフラットパネルディテクタ
検出方式	間接変換方式
X線自動検出	AeroSync
シンチレーター(蛍光体)	CsI (ヨウ化セシウム)
外形寸法	383.7(W) x 460.2(D) x 15.9 mm(H) (14x17inch カセット同等)
重量	2.6kg
画素サイズ	175 μ m
画像領域	348.95 x 425.25 mm (1994x2430 画素)
A/D変換	16 bit (65,536 階調)
耐荷重	点荷重 : 150kg@40mm Φ 面荷重 : 300kg@有効画像領域全面
防水性能 ^{※4}	IPX6
通信	専用有線イーサネット接続/ 無線 LAN(IEEE802.11a/n 準拠) 5.0GHz/2.4GHz
ダイナミックレンジ	4 桁
プレビュー表示時間	1 秒台
撮影間隔 (サイクルタイム) ^{※5}	約 4 秒 (有線接続時) 約 6 秒 (無線接続時)
バッテリー種類/寿命	リチウムイオンキャパシタ (内蔵式) / パネル製品寿命同等
バッテリーフル充電所要時間	30 分以内
フル充電時撮影可能画像数	300 画像/8.2 時間 (1 検査 3 撮影 5 分サイクル検査、X線発生装置との曝射連動時)
フル充電後の待機時間	約 20 時間

※4: 落下衝撃が加わった場合は防水性能(IPX6相当)を維持できない恐れがあります。本製品の防水性能は無破損、無故障を保証するものではありません。

※5: 機器構成、および使用環境により性能は異なる可能性があります。記載の性能はX線発生装置との曝射連動時。

- ここに記載の内容、仕様および外観は都合により予告なしに変更する場合があります。
- ここに記載の会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。
- 「AeroDR PREMIUM」は、「デジタルラジオグラフィー AeroDR SYSTEM2(製造販売認証番号:226ABBZX00050000)」の呼称です。
- 「AeroDR」は、「デジタルラジオグラフィー AeroDR SYSTEM (製造販売認証番号:225ABBZX00011000)」の呼称です。

【 お客様のお問い合わせ先 】

コニカミノルタヘルスケア株式会社 TEL. 03-5323-7525

ヘルスケア製品ホームページ : <http://konicaminolta.jp/healthcare/>

報道関係お問い合わせ先

コニカミノルタ株式会社 広報グループ
TEL. 03-6250-2100 FAX.03-3218-1368